



# 月出小だより

令和5年7月21日

第4号

文責 校長 酒井 志郎

## 1学期お世話になりました。

7月21日をもって1学期の授業が終わりました。保護者の皆様におかれましては学校の教育に対するご理解とご支援に感謝申し上げます。2学期も1学期同様、よろしくお願いいたします。

## 1学期の振り返りと夏休みの生活について

終業式では4月の始業式に私が話した内容である

1年生・命を大切にす。友達と仲良くする。あいさつと返事をする。

2年生・1年生のお手本になる。

3年生・理科や社会、総合など新しい勉強がたくさん始まるので先生のお話をしっかり聞いて、勉強を楽しみ、たくさんの事を学ぶ。

4年生・クラブ活動や部活動など、活動の範囲が大きく広がるので、新しいことにチャレンジして、将来につながる自分の目標、夢をさがす。

5年生・家庭科の学習が新しく始まり、また外国語の学習も多くなり、さらに委員会活動も始まるので上級生としての落ち着きを示し下級生のいいお手本になる。

6年生・最上級生として学校をしっかりとリードし、月出小をさらに良くするために、考えや力をたくさん出す。

といった各学年の目標の振り返りをしました。

また夏休みの生活についても児童に話をしました。以下のことにつきましてはご家庭でも話題にしていいただければと思います。

### 1 『自分の命は自分で守る』

命は一つしかありません。交通事故に合わない。知らない人についていかない。危ないところには行かない。健康に気をつけるなどです。自分の命を守るためにはどうすればいいのかをしっかりと考えて夏休みを過ごしてください。

### 2 『目標を決めてやり遂げる』

「夏休みの宿題を終わらせる」や「家の手伝いをする」などの目標を決めて頑張ってもらいたいと思います。

### 3 『自分がされて嫌なことは他の人に絶対にしない』

夏休みはいろいろな人に会って話をしたり、遊んだりすると思います。その時に、「自分が言われたり、されて嫌なことは他の人に絶対に言ったりしたりしないで下さい。これは自分を大切にするとともに相手も大切にしてほしいということです。

## 「いじめ根絶強化月間」のアンケートの回答 ありがとうございました。

6月はいじめ根絶強化月間として学校で様々な取り組みを行いました。そして7月にアンケートを実施させていただきました。多くの児童、保護者からの回答がありました。ご協力ありがとうございました。多くのご意見をいただき、学校全体として今後取り組まなければならない課題も出てきましたので、一つ一つ丁寧に対応をしていきたいと思っております。ご理解とご協力よろしくお願いたします。

## 地域の方々に感謝

毎月月出校区では自治協議会の会議が行われ、私は月出小学校の様子を報告しております。その中で地域の方々からは「最近月出小学校では挨拶する児童が多くなってきた」とお褒めの言葉をいただきました。特に登下校時にお世話になっている交通指導員さんに対して大きな挨拶ができるようになってきたということでした。それ以外でも「休みの日にも挨拶してくれる児童も出てきて嬉しかった」という報告もありました。一方で、「児童が道路いっぱいに広がって歩いたり、休みの日に危ないところ（川沿いのところ）に入ったりしていたので注意しました」などの報告もありました。さらに地域の方々から「何か地域で子供のために何かできることはないか」、「地域で祭りなどの行事をするので子どもたちを参加させたいがいいか」などの考えもあり、地域の方々が見守り、さらに子供たちのために何ができるのか、そして学校と連携していきたいという気持ちをいつも強く感じています。このような地域で育つ児童はとても幸せだなと思っております。これからも地域と連携しながら学校も様々なことに取り組んでいきたいと思っております。

## 2学期は8月29日(火)スタートです。

夏休み中に何かありましたら、学校までご連絡をお願いいたします。

児童にとって有意義で楽しい夏休みになることを願っております。